

第4回

「住まい・まち学習」教育実践研修会

住まい・まち学習の

カリキュラム実践・デザイン力を磨く

2017年3月20日(月・祝) 13:00~17:00

東海大学 高輪キャンパス

4号館2階 4201・4203 教室

〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23

参加費：無料
 定員：60名
 締切：定員になり次第締め切り
 主催：一般財団法人 住総研
 「住まい・まち学習」普及委員会
 後援：国土交通省

住まい学習の
ヒント満載

小・中・高等学校の教員の方だけでなく、住まい・まち学習にご関心のある方なら、どなたでもご参加頂けます。

1. 講演

a. 委員会委員による講演

小澤紀美子 (東京学芸大学名誉教授)
 勝田映子 (帝京大学准教授)

JR・京浜急行「品川」より徒歩約18分
 東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線「白金高輪」より徒歩約8分
 都営地下鉄浅草線「泉岳寺」駅下車、A2出口より徒歩約10分

b. 住まい・まち学習授業実践校による発表

実際に住まい・まち学習に取り組む学校(4校程度)
 の先生方から実例、授業内容の発表。

2. 体験ワークショップ

希望のグループに分かれて、住まい・まち学習授業の体験をします。(詳細は裏面)
 参加者同士の意見の交換や経験を通じて、授業づくりに生かせるスキルを育成します。

住総研「住まい・まち学習」普及委員会

委員長 小澤紀美子 (東京学芸大学名誉教授)
 委員 大道博敏 (元江東区立越中島小学校主幹教諭)
 勝田映子 (帝京大学准教授)
 志村優子 (まちづくりプランナー)
 炭竈 智 (教育図書株式会社)
 仙波圭子 (女子栄養大学教授)
 村上真祥 (国土交通省住宅局住宅政策課)



お問合せ：一般財団法人 住総研
 東京都世田谷区船橋4-29-8 TEL03-3484-5381

■申込方法

ホームページの申込みフォーム、または裏面にご記入頂き FAX でお申込みください。

住総研HP <http://www.jusoken.or.jp/diffuse/study.html>
 FAX 03-3484-5794

第4回「住まい・まち学習」教育実践研修会 体験ワークショップ グループワーク内容

①室内の空気の流れを「見える化」しよう

現代の住居は密閉度が高くできています。そのため換気は、健康に住まう上で欠かせない生活行動です。しかし、目に「見えない」ことから、空気に対する関心は薄くなりがちです。そこで、空気を「見える化」する方法例をいくつか体験し、さらに新たな案をグループで創出する活動を行います。

③絆をつくる仕組み 多世代同居を知ろう

高齢者の孤立防止と家族の絆の再生を目的に、三世帯家族の同居などに必要な費用の一部を多世代同居支援として助成している市町村があります。また、民泊の問題、シェアハウスやコレクティブハウスについても新たな注目が集まっているようです。そこで、建築の専門家を交えて、自宅であるなしにかかわらず、多世代同居について考えるワークショップを行います。

②災害時の住まい ドームづくりをしよう

災害時に仮設住宅として使用することを想定した簡単なドーム型空間づくりのワークショップを行います。合板を7枚使用することを想定したドームを、トランプを使って、約10分の1の大きさで制作します。また、ワークショップでは実際にこれらのドームを使用した事例を写真等で見ながらカリキュラムづくりを進めていきます。

④博物館で学ぶ 昔の住まいとくらし

身近な地域にある民家園・博物館・古民家には、住まいを学ぶヒントがたくさんあります。家の中にトイレも水道もない昔の住まい。そんな中にもさまざまな工夫が隠されています。ワークショップでは、まず、昔の住まいを「見るヒント」を独自の視点をご紹介します。そこからイメージをふくらませ、施設を利用した体験型授業のカリキュラムづくりを進めていきます。

参加申込み

ふりがな
お名前

ご所属

ご連絡先 (□ご所属 □ご自宅)

(〒 -)

e-mail アドレス

TEL

FAX

住総研 FAX : 03-3484-5794

体験ワークショップ グループ希望番号

ご希望する番号に丸(○)を記入ください。記入がない場合は「⑤どのグループでも可」とさせていただきます。また希望人数が多い場合、ご希望に添えない場合がございます。

第1希望

- ()①室内の空気の流れを「見える化」しよう
()②災害時の住まい ドームづくりをしよう
()③絆をつくる仕組み 多世代同居を知ろう
()④博物館で学ぶ 昔の住まいとくらし
()⑤どのグループでも可

第2希望

- ()①室内の空気の流れを「見える化」しよう
()②災害時の住まい ドームづくりをしよう
()③絆をつくる仕組み 多世代同居を知ろう
()④博物館で学ぶ 昔の住まいとくらし
()⑤どのグループでも可

告知

第9回住教育授業づくり助成募集

住教育授業に取り組む小学校・中学校・高等学校に対し
費用助成を行います。

- ◆助成額： 各校一律 10万円
- ◆助成対象： 「住教育の授業」を行う学校。教科の枠の指定はありません。
- ◆応募資格： 国内の小・中・高等学校（高専を含む）。国立・公立・私立は問いません。
- ◆応募校数： 全国で5校程度を予定。
- ◆授業実施例： これまでの事例は、当財団ホームページの授業実施報告書をご覧ください。
- ◆授業実施期間： 2017年9月～2018年2月末日
- ◆応募期間： 2017年4月～2017年6月末日（予定）

詳細は住総研のホームページでご確認ください。

(<http://www.jusoken.or.jp/diffuse/education2.html>)